

2020年1～5月 新聞接触状況レポート Vol.3

J-MONITOR定期面別調査結果より

2020年6月25日
J-MONITOR連絡協議会

J-MONITOR 定期面別調査とは・・・

各紙の購読者モニターパネルに対して、定期的に朝刊・夕刊・別刷り**各面の接触状況**を質問する調査です。

調査日・調査対象面は、プラットフォームを運営するビデオリサーチが独自に設定。参加新聞社に対し、事前に調査日の開示を行わないため、より**客観的なデータ蓄積が期待できるデータ**となっています。

設問方法

◆スクリーニング

- 1.調査対象発行日の朝刊を読んだかどうか（夕刊・別刷りも同様に）
- 2.朝刊を手もとに用意できたかどうか（夕刊・別刷りも同様に）

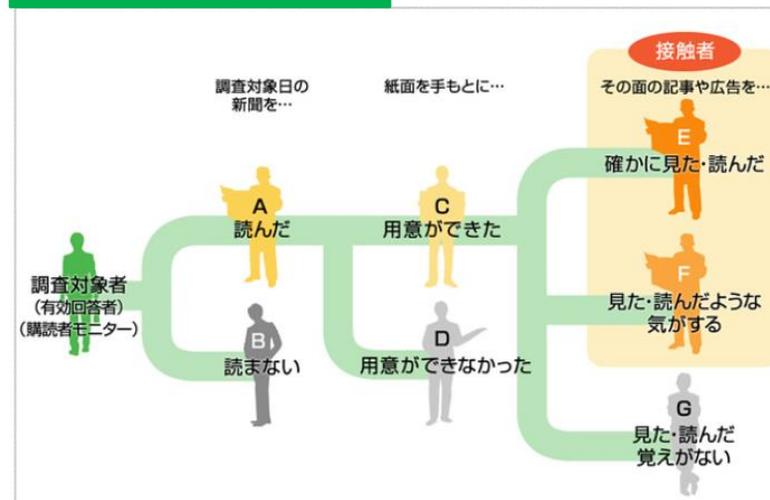
◆本調査（新聞を用意できた人に対して）

Q.「あなたは○面をご覧になりましたか。」（ひとつ回答）

A.

- 1.確かに見た、読んだ
- 2.見た、読んだような気がする
- 3.見た、読んだ覚えがない

面別接触率の設問方法



面別接触率の計算式

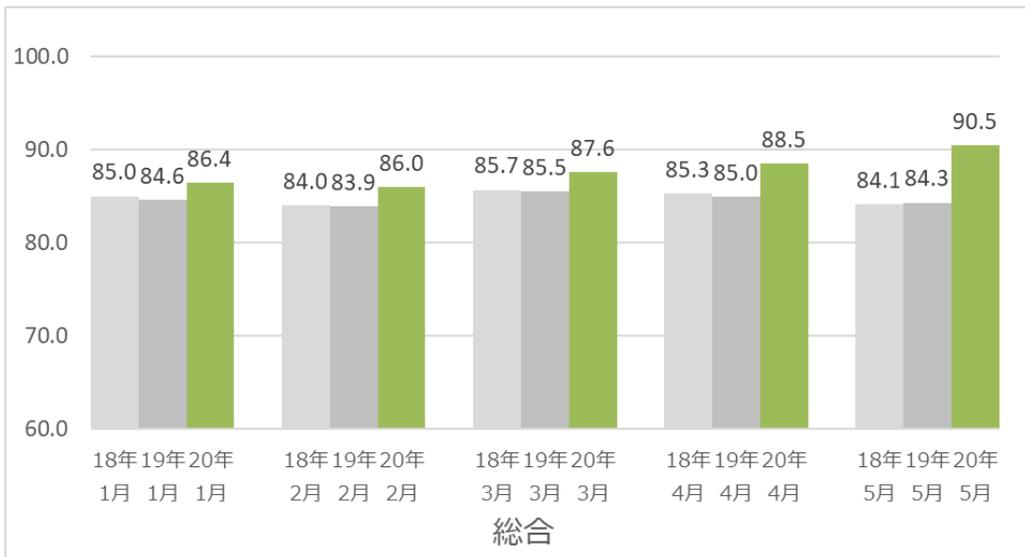
$$\text{面別接触率} = \frac{\text{確かに見た・読んだ} + \text{見た・読んだような気がする}}{\text{調査対象者 (有効回答者) (購読者モニター)}} \times 100 (\%)$$

◆ 面別接触率比較 ①「総合面」

①「総合面」・・・ **新型コロナウイルスに関する多角的な分析や、政策面などの重要なニュースが多く掲載**
2020年5月の面別接触率は9割を超える結果となった。また2020年1月から5月までのスコアは、昨年・一昨年の同月スコアを5か月連続で上回り、新型コロナウイルスにより改めて新聞に目を通す人が増えていることがわかる。

2020年5月の面別接触率を年代別で見ると、40代以上で9割を超える結果となった。
 またすべての年代で、2020年5月の面別接触率は直近5ヶ月の中で最も高いスコアとなった。
 特に50代については4月から+4ポイント増加し、9割を大きく超える結果となった。
 各年代で新聞に接触している人が増えており、総合面から世の中の情報を幅広く収集しているといえる。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～5月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

◆ 面別接触率比較 ②「国際面」

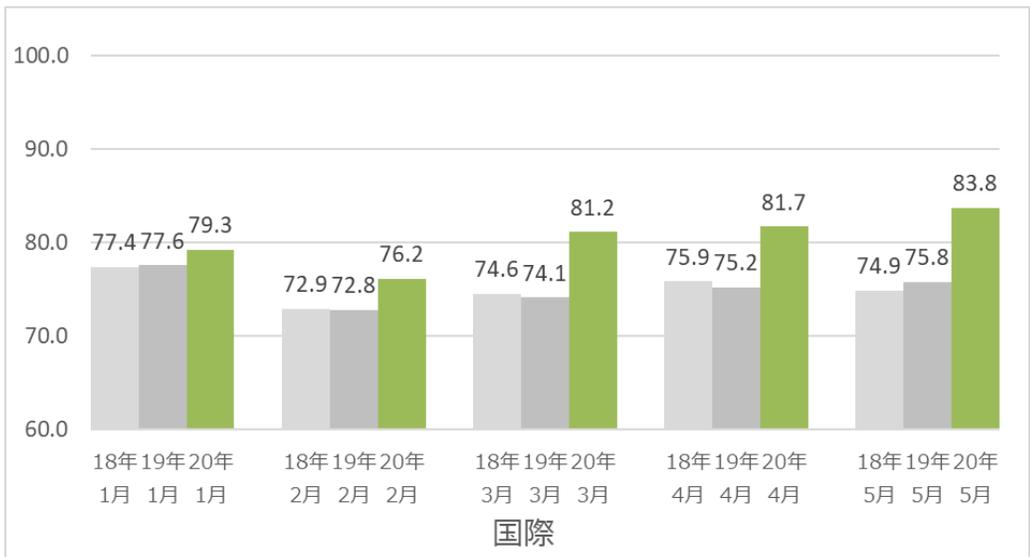
②「国際面」・・・新型コロナウイルスに関する世界各地の状況や影響に関する記事が掲載

2020年1月から5月のスコアは、過去調査時よりもスコアが5か月連続で上回り、2020年5月は、昨年同月のスコアに比べ、面別接触率が+8ポイントと、大きく上昇した。新型コロナウイルス感染が世界中で広がる一方で、経済活動を戻す動きがいくつかの国でみられ始めたことによって、海外の情勢の注目が高まったと考えられる。

すべての年代で2020年5月の面別接触率が直近5ヵ月の中で最も高いスコアとなった。また29歳以下を除いて面別接触率が8割を超え、30代では1月から比べて+9ポイント、40代では+6ポイントスコアが伸びた。

海外の情勢については引き続き幅広い世代で注目している中で、特にミドル層の関心が高まってきている。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～5月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

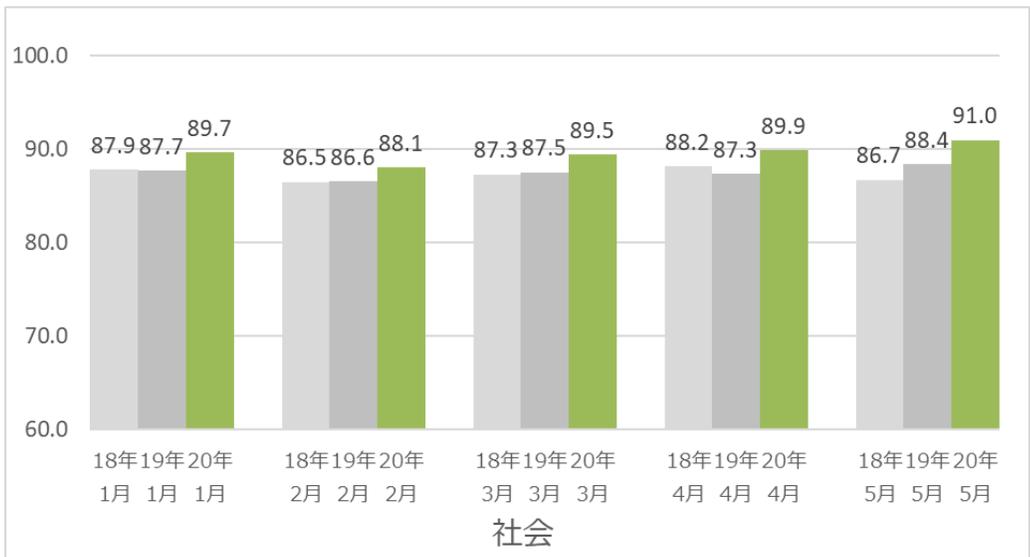
◆ 面別接触率比較 ③「社会面」

③「社会面」・・・新型コロナウイルスによって話題になっている社会問題などを掲載

「社会面」は、もともと9割近い接触率があるが、昨年・一昨年に比べ、スコアが伸びていることがわかる。また2020年2月から5月にかけて面別接触率は右肩上がりに高まり、2020年5月には、9割を超える結果となった。総合面よりも接触率が高く、紙面の中までしっかり目を通していている人が多いことがわかる。

年代別でみると、2020年5月の面別接触率は40代以上で面別接触率が9割を超え、5ヶ月連続で9割を超える結果となった。世の中の出来事や社会の話題についての情報を継続的に収集する人が増えてきている。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～5月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

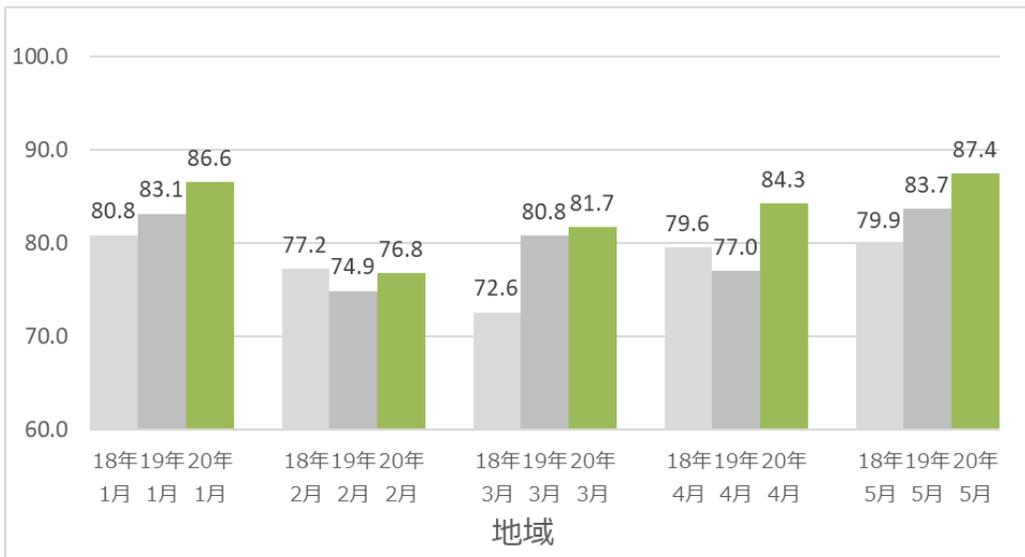
◆ 面別接触率比較 ④「地域面」

④「地域面」・・・ 読者にとって身近な地域の新型コロナウイルスに対する取り組みなどを掲載

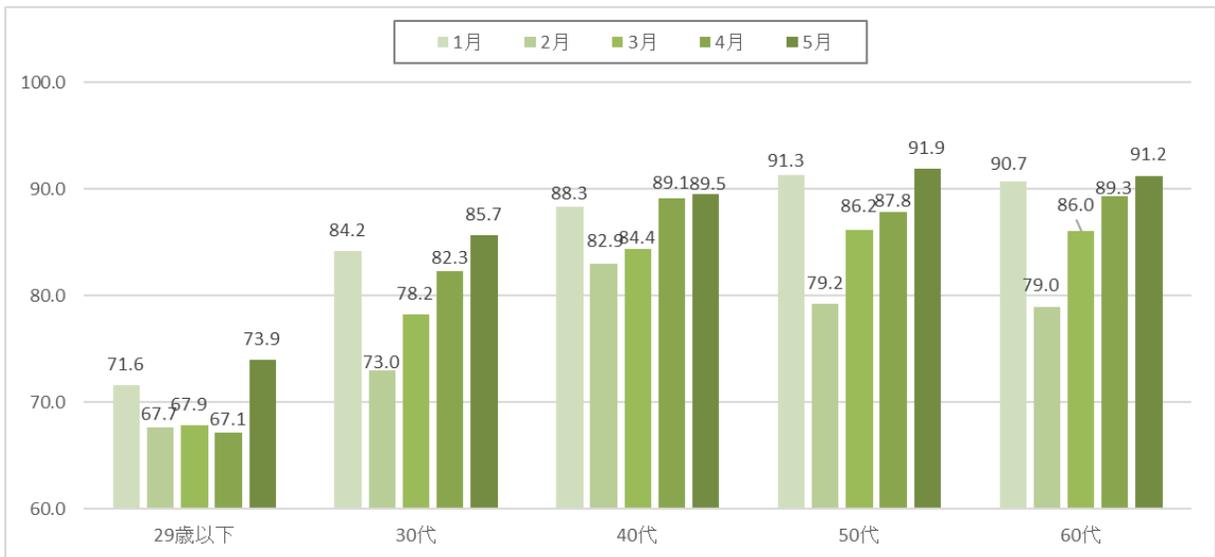
「地域面」は、2020年2月から5月にかけて右肩上がりでスコアが伸びており、5月は直近5ヶ月の中で最も高い接触率となった。地元の様々なイベントや行事が中止になる中、地域面の面別接触率は伸びており、地域の新型コロナウイルスに対する取り組みや地元企業の対策などに対しても注目が高まっていることがわかる。

年代別で見ると、30代以上の面別接触率は2月から5月に向けて高まり、5月は40代以上で面別接触率が約9割、30代でも8割を超える結果となった。幅広い世代が改めて生活圏の情報に関心を持って接触していることが伺える。

面別接触率：過去同時期との比較スコア



面別接触率：年代別×2020年1月～5月



※全紙平均結果（該当紙面2件以上のデータより）

◆ 面別接触率まとめ (2020年1月～5月)

◆ 考察

- ①5月は、総合、社会は90%超。
- ②5月は、総合、社会に加えて、政治、国際、経済、生活、地域、テレビ、その他も80%超。スポーツ、オピニオン・解説も8割近いスコアに。
- ③5月の総合、国際、商況、生活、文化・芸能、ラジオ・テレビ解説、オピニオン・解説、地域、社会、その他の面別接触率は過去3年間で最も高いスコアに。
- ④政治、国際、経済、商況、スポーツは男性、生活、ラジオ・テレビ解説は女性の接触が高い。

⇒政治面については国の方針が定まりはじめたことも影響したのか、スコアがほぼ横ばいになった。一方で、生活面や地域面やラジオ・テレビ解説がスコアを伸ばしてきている。生活エリアにおける身近な情報収集とあわせて、自宅にいながら楽しめるエンタメ情報への注目が高まっている。

面別接触率 一覧 (単位：%)

朝刊・面名称	【全体】					【男性】					【女性】				
	2020年					2020年					2020年				
	1月	2月	3月	4月	5月	1月	2月	3月	4月	5月	1月	2月	3月	4月	5月
総合	86.4	86.0	87.6	88.5	90.5	88.7	88.7	89.8	89.9	92.7	84.2	83.2	85.5	87.3	88.4
政治	-	79.3	81.6	85.0	83.7	-	85.7	85.7	88.4	89.1	-	72.6	77.4	81.3	78.9
国際	79.3	76.2	81.2	81.7	83.8	85.1	80.3	85.1	85.6	88.3	73.8	71.9	77.5	78.5	79.6
経済	-	78.3	79.8	79.6	81.7	-	82.0	84.1	84.7	85.7	-	74.7	75.4	75.1	78.1
商況	-	51.3	53.1	-	56.8	-	56.8	59.2	-	61.9	-	46.1	46.9	-	52.0
生活	71.9	78.0	78.6	80.2	82.9	69.8	75.6	74.9	77.9	79.6	73.6	80.4	82.1	82.2	85.7
文化・芸能	69.1	69.5	71.3	65.3	74.7	69.8	68.2	70.5	66.2	75.7	68.5	70.7	71.9	64.5	74.0
スポーツ	80.3	72.7	78.4	76.5	79.2	84.3	78.2	83.9	81.1	83.5	76.6	67.2	73.2	72.5	75.5
ラジオ・テレビ解説	70.7	70.8	73.6	70.1	76.5	69.0	71.6	72.8	69.5	73.8	72.3	70.1	74.4	70.5	78.8
オピニオン・解説	77.3	74.2	76.2	76.6	79.3	77.0	75.6	77.0	76.1	79.4	77.5	72.8	75.3	77.0	79.3
地域	86.6	76.8	81.7	84.3	87.4	88.0	78.4	81.2	84.2	88.1	85.2	74.7	82.3	84.2	86.8
社会	89.7	88.1	89.5	89.9	91.0	89.8	89.5	90.6	90.1	91.4	89.4	86.6	88.4	89.7	90.6
テレビ	88.2	86.3	83.0	86.0	88.1	87.8	87.1	83.5	85.7	87.6	88.5	85.5	82.7	86.2	88.5
その他	64.4	74.6	76.0	76.1	80.0	65.8	76.4	76.5	77.9	78.7	63.0	72.6	75.6	74.5	81.2

※ 過去3年間の中で最も高い面別接触率に色付け

「定期面別接触率調査」 調査紙と調査実施月について

全紙
15紙

首都圏

近畿圏

その他

	2018年 1月	2018年 2月	2018年 3月	2018年 4月	2018年 5月	2019年 1月	2019年 2月	2019年 3月	2019年 4月	2019年 5月	2020年 1月	2020年 2月	2020年 3月	2020年 4月	2020年 5月
朝日新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産経新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
日本経済新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
毎日新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
読売新聞（首都圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東京新聞（首都圏）	●		●	●			●		●	●		●	●		
朝日新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
産経新聞（近畿圏）		●		●		●		●					●		●
毎日新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
読売新聞（近畿圏）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
中日新聞（中京圏）	●		●		●			●	●	●	●	●			
北海道新聞	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
神戸新聞									●						
中国新聞										●					
西日本新聞	●				●			●		●					

本データ使用時の注意点

本データをご使用の場合は、下記「データ出典」を必ず明記いただきますよう、お願いいたします。

データ出典：

J-MONITOR調査 定期面別調査 【調査実施機関】ビデオリサーチ 【調査日】2018年1月～2020年5月

J-MONITOR オフィシャルサイト

<https://www.j-monitor.net/data-plate/>

※ 6月25日より、オフィシャルサイトに掲出されています。

問い合わせ

J-MONITOR連絡協議会 2020年度 運営管理幹事

産経新聞社メディア営業局 企画プロデュース部兼業務推進部 橋本

問い合わせメールアドレス： press@it.videor.co.jp